

学校だより

Obihiro Kounan Elementary School

希望の鐘



帯広市立光南小学校

《学校教育目標》

- 〇健康で、ねばり強い子ども
- 〇よく考え、自ら学ぶ子ども
- 〇心豊かで、思いやりのある子ども
- 〇力を合わせ、進んで活動する子ども

令和7年3月24日 18号

今年度教育活動へのご協力大変ありがとうございました

校長 森下 寛

令和6年度の教育活動が終わりました。1～5年生には“修了証書”を渡し、この一年の頑張りを振り返り、自信へと変える機会にしてほしいと伝えました。6年生は卒業にあたり、雑巾の寄贈、最終週には校内の特別教室の清掃に取り組んでくれました。普段なかなか隅々までできない部分も丁寧に磨き上げながら、6年間の学校生活をかみしめていたようです。卒業式の式辞では新一万円札の顔「渋沢栄一」さんの言葉から、「他者とともに生きる」「徳を積み、信を得る」ことで、未来社会に向けて大切とされる「一人一人と社会全体のウェルビーイング（持続可能な良い状態）」につなげていこうと話しました。



思い出の校舎を心を込めて
きれいにしてくれる6年生

渋谷 康治 教頭（帯広市内へ）

光南小学校には2年間お世話になりました。素直で明るく元気いっぱいの子供達に、毎日元気をもらいました。また、保護者の皆様にも大変お世話になりました。ありがとうございました。

高橋 聖学 教諭（帯広市内へ）

まだまだ居たいのですが、泣く泣く去ることになりました。充実した6年間を共有できた光南小の子ども達と保護者の皆様、地域の皆様、職員の皆様に心より感謝申し上げます。本当にありがとうございました。

工藤 崇 教諭（新得町内へ）

いろいろな学級の子供たちとかわることができたことが良い思い出です。保護者の皆さまには大変お世話になりました。ありがとうございました。4月からは新得町の小学校に行きます。定年前最後の学校になります。頑張って勤務、通勤します。

安齋 こす恵 教諭（音更町内へ）

6年間、大変お世話になりました。いろんな教室で、たくさんの子供たちと出会うことができました。また、保護者の皆様には、いろんな場面でご理解ご協力いただいたこと心より感謝しております。

お世話になりました 離任の挨拶

栗林 竜地 教諭（清水町内へ）

4年間お世話になった光南小学校を離れることになりました。子供たちと過ごした日々は、かけがえない思い出です。保護者の皆様の温かいご支援にも心より感謝いたします。新しい場所でも頑張ります。ありがとうございました。

